

明るい未来を実感できる“<sup>ひいす</sup>日出る伊手”をつくる

令和6年3月28日発行

# 伊手だより4月号

[発行]伊手振興会(伊手地区センター)

〒023-1761 奥州市江刺伊手字西風54番地

TEL・FAX 0197-39-2121

E-mail ideshink@pup.waiwai-net.ne.jp

ホームページ <https://esashiide.jimdofree.com/> (QRコードからもご覧いただけます)



## 振興会

### 令和5年度 伊手振興会総会開催します

伊手振興会総会を次の通り開催します、幹事及び評議員の方々は出席願います。

- ◆日 時： 令和6年3月30日(土) 午後6時30分～
- ◆場 所： 伊手地区センター会議・研修室

### 「義民・清三郎」寛政9年3月7日、伊手村民集会から百姓一揆へ

令和6年3月7日、口沢の義民清三郎顕彰碑前で「義民・清三郎」を偲ぶ会を行いました。17名の関係者が参列、真行寺畠山住職の読経と焼香を行い、清三郎さんを偲びました。顕彰会代表の山内賢一さんから清三郎が寛政の百姓一揆の責任を一身に負って斬首されたことを、渡邊忠和さんから伊手の歴史を探る会として伊手史談会ができ、口沢の皆さんの協力を得て、伊手観光開発協会が顕彰碑を建てたという話を伺いました。なお、「伊手の英雄清三郎さん」のパンフレットは地区センターに備置しています。



### 奥州市協働のまちづくりアカデミー受講生募集！

#### 「まちを元気にしたいから、何かを始めてみたい」

市では、令和6年度奥州市協働のまちづくりアカデミー(第10期)の受講者を募集しています。伊手振興会で推薦しますので、伊手地区センターにお申し込みください。

開設要項、募集チラシ、申込書を備えております。

- ◆開設期間 令和6年4月から令和7年2月まで
- ◆開設場所 奥州市水沢地区センターほか
- ◆受講対象者 市内在住の50歳未満の者とする
- ◆専任講師 NPO法人いわて地域づくり支援センター 代表理事 広田 純一 氏
- ◆提出期限 令和6年4月11日(木) (岩手大学名誉教授、農学博士)

春の地域安全運動  
4月6日(木)～15日(土)  
お出かけの際は  
戸締りを忘れずに🔒

春の全国交通安全運動  
4月6日(土)～15日(月)

スローガン

「挙げる手を やさしく見守る 横断歩道」

交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(水)

春のクリーン江刺行動の日  
4月7日(日)6:00～

4月は大掃除推進月間です。  
生活環境の保全に努めましょう。

狂犬病予防集合注射の日  
4月20日(土)

伊手地区センター 9:55～10:35  
上伊手倉庫 10:50～11:15



### ～伊手地区交通安全祈願祭開催のお知らせ～

伊手地区で交通事故などが起こらないように願い、4月の交通安全運動期間中の下記の日程で開催します。

地区の方どなたでも参列できますので、ご出席くださいますようお願いいたします。

- ◆日時 令和6年4月14日(日) 午前8時より
- ◆場所 岩明交通安全塔前



### いでっ子くらぶ

### ～あの東日本大震災から、13年たちました～

2011年3月11日14時46分頃、東日本大震災が発生しました。三陸沖の宮城県牡鹿半島の東南東130km付近で、深さ約24kmを震源としてマグニチュード9.0で、東日本各地で大きな揺れや大津波・火災などで東北地方を中心に12都道府県で2万2,318名の死者・行方不明者がでました。

震災で亡くなった方たちへ黙とうを捧げるため、いでっ子くらぶの子どもたちが作ったキャンドルを灯して祈りました。今年1月1日に、石川県能登半島でマグニチュード7.6の直下型地震が発生し、大津波や火災、土砂崩れが起きて多くの命が奪われました。

いまでも被災地で避難生活を続けている方々がいます。一日も早く安心して過ごせるようにお祈りいたします。



## ◆地震から身を守るための 10 カ条

1. まず身の安全を  
(家具類などの転倒・移動防止対策)
2. すばやく火の始末  
(火災発生の早期発見と防止対策)
3. 戸を開けて出口を確保  
(逃げ口を失ったら避難ができない)
4. 火が出たらすぐ消火  
(消火用具の備えは忘れずに)
5. 外へ逃げるときはあわてずに  
(瓦やガラスなどの落下に注意)
6. 狭い路地やブロック塀には近づかない  
(落下物、倒壊の危険区域には近寄らない)
7. 山崩れ、がけ崩れ、津波に注意  
(居住地の地域危険度を確認しておく)
8. 避難は徒歩で  
(避難場所や避難経路を確認しておく)
9. 協力し合って応急救護  
(地域ぐるみの応急救護の体制づくり)
10. 正しい情報を聞く  
(ラジオや市町村、自主防災組織などからの正しい情報をつかみ的確な行動を)



奥州市

## 令和6年度 移動診療車 診療日程表

| 地区名 | 医療機関           | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 備考                    |
|-----|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----------------------|
| 伊手  | (医)清和会<br>奥州病院 | 8日  | 13日 | 10日 | 8日  | 26日 | 9日  | 第2月曜日<br>※休日の場合は第4月曜日 |
|     |                | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  |                       |
|     |                | 28日 | 11日 | 9日  | 27日 | 10日 | 10日 |                       |

◎診療時間 午後2時～午後3時 30分(受付終了 午後3時) ◎場所 伊手地区センター玄関前

## 「いで・ごー」 令和6年4月からの利用について

12月から3月までの冬季期間が終了し、令和6年4月から市営バス・バス停の発着地点が伊手地区センター前にもどります。

これにあわせて、「いで・ごー」の乗降場所も伊手地区センター前にもどります。

「いで・ごー」 2月のご利用件数67件

随時「利用者登録」承ります。地区センター☎39-2121

令和6年度の振興会職員です。  
よろしくお願いいたします。

- 事務局長 境田 洋春
- 事務局次長 穴戸 智
- 事務局 山崎久美子 山内千英子
- いでっ子くらぶ 菊池富喜子 上村 千里
- 和川 恵子 菊池りう子
- 山崎 千代子

## 令和6年度

### 4月のごみ・リサイクル収集日

|          |                             |
|----------|-----------------------------|
| 燃えるごみ    | 2、5、9、12、16、<br>19、23、26、30 |
| 燃えないごみ   | 17                          |
| リサイクル全品目 | 8                           |
| プラ類のみ    | —                           |

## 高速道路の安全ポイント

## 春の行楽期における高速道路の交通事故防止

走行速度が速い高速道路では、少しの不注意が重大な事故に直結します。

次の点に注意して、安全運転を心掛けましょう。

## 1 出発前の情報確認

渋滞情報を確認し、時間に余裕を持った計画を立てましょう。

## 2 Uターンやバックは厳禁

案内標識や路面標示をよく確認し、逆方向への走行は絶対しないようにしましょう。

## 3 こまめな休憩と早めの燃料補給

高速道路の運転は疲れやすいので、無理せず休憩をとりましょう。

## 4 車間距離は十分に

制限速度を守り、十分な車間距離をとりましょう。

## なくそう犯罪 ふやそう笑顔 みんな大好き岩手県

～ 春の地域安全運動の実施について ～  
〔実施期間〕

令和6年4月6日(土)から15日(月)までの10日間

- この時期は、通学に不慣れな子どもたちへの安全確保が求められることに加え、女性被害に遭う割合が高い、声掛けやつきまとい等の事案が増加します。



- 高齢者を狙った特殊詐欺被害が依然として発生しています。

このような不審者に関する情報等を、「ぴかぽメール」で配信しています。登録は無料で、必要な情報を選択して受信することができます。ぜひ登録して下さい。



※ 右側のQRコードを携帯電話の読み取り機能から認証して下さい。岩手県警察ホームページにアクセスできます。

例年4月以降は、鍵のかけ忘れが原因となる盗難被害が増加します。泥棒は、物音が立ちにくく短時間で犯行ができる、無施錠の家、自動車や自転車等を探しています。

鍵を掛けることで、大切な財産を守りましょう。

伊手駐在所だより

奥州警察署  
伊手駐在所  
☎39-2215

## 山の恵みよりも安全第一

## ～山菜採りに伴う山岳遭難の防止について～

- 1 気象情報の把握に努め、家族や知人に行き先と帰宅予定時刻を告げましょう。

- 2 単独での山菜採りは危険です。必ず複数で入山しましょう。

また、入山前に装備品や食料を準備し、特に、遭難時に有効な携帯電話と予備バッテリーは必ず携帯しましょう。

- 3 熊との遭遇を避けるため、夜間、明け方、夕方の入山を避け、笛・鈴・ラジオなどで音を出しながら行動しましょう。

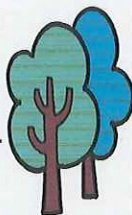
- 4 山菜採りに夢中になり道に迷う事例が多いため、「山の恵みよりも安全第一」に考えて行動しましょう。

- 5 体調や天候が悪化したときは入山を中止しましょう。

「まだ大丈夫」、「もう少しだけ」といった判断が遭難の危険度を高めます。

※注意 国立公園や自然公園などの特別保護地域内では全ての生物の採取が禁止されています。また個人所有の山に自生している山菜を無断で採取することは森林窃盗になります。

～常に安全第一を念頭に！～



## 挙げる手をやさしく見守る 横断歩道

## ～ 春の全国交通安全運動の実施 ～

## 〔運動期間〕

令和6年4月6日(土)から4月15日(月)までの10日間  
交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(水)

## 〔運動重点〕

- こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践

・交通事故に遭わない、起こさないために「止まる・見る・待つ」の交通安全行動を実践しましょう。

・運転者は、こどもを見かけたときや、学校の近くなどを走行する際は、速度を落とし、注意して運転しましょう。

- 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行

運転者は、  
・横断歩道に接近する際、必ず歩行者の有無を確認し、横断しようとしている人や横断中の人がいる場合は停止する「横断歩道・チェック・ストップ」

・停止した際に、手を差し出すなどの合図をして、歩行者に横断を促す「ハンド・コミュニケーション」

を実践しましょう。

- 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

自転車の乗車用ヘルメット等の交通ルールの遵守と交通マナーを実践し、自転車を安全に利用しましょう。



## 伊手駐在所から

▲ この時期は野焼きが原因による火災が相次いで発生しています。十分な対策をよろしくお願いします。

